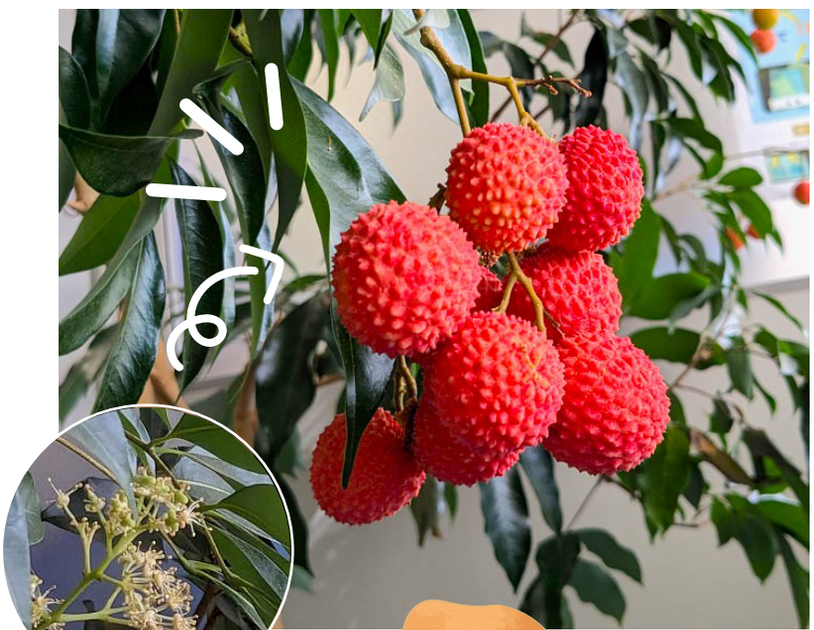
市民活動やＮＰＯの情報をお届けする山形市市民活動支援センター情報紙

月刊 とぴあす

vol.101
毎月第３木曜日発行
令和７年８月21日

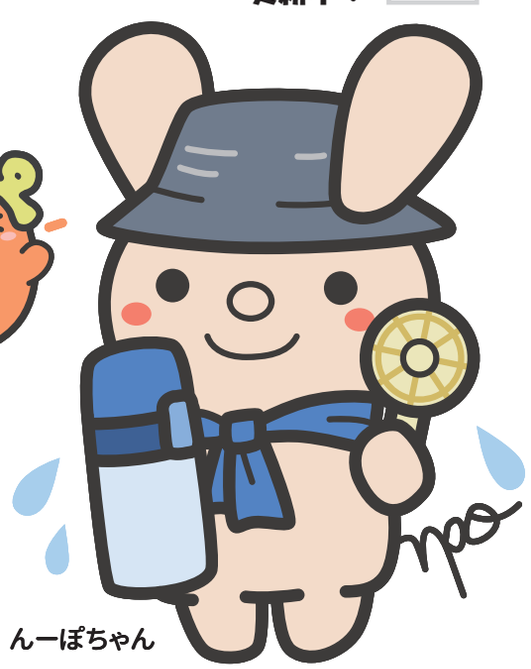
特集 山形市市民活動支援センター 体験講座特集



センター 今月の1枚

センターにライチの木があるのをご存じでしょうか？昨年から実をつけはじめ、今年も３月に小さな白い花が咲き、だんだんと色づき、とてもきれいなピンク色の実がたわわに実りました。生のライチを味わうのは昨年に続いて２度目ですが、爽やかな甘さとジューシーさに感動しました。

山形市市民活動支援センター
スタッフブログ
更新中！



んーぽちゃん

今号の内容

- 特集：山形市市民活動支援センター 体験講座特集
- イベント・講座情報「んーぽ新聞」
  センターや、市民活動・ＮＰＯ団体が開催するイベント情報をお届けします！
- とぴあす連載コーナー
  市民活動ひとくちコラム 「山形県母乳育児を応援する会」
  センター職員のいちおし！ vol.83

山形市市民活動支援センターとは

様々な分野の市民活動やＮＰＯ、ボランティアなど、公益的な活動をしている人、はじめたい人たちを応援する施設です。

ＮＰＯ・市民活動に関する各種相談の他、山形市を中心に活動する非営利活動団体を対象に、会議室、印刷コーナー等を提供しています。
利用対象や利用方法の詳細については当センターまでお問い合わせください。

山形市市民活動支援センター

体験講座特集

センターでは、一般の方を対象にした体験講座を開催しています。今年度は 7 月までに 3 つの体験講座を開催し、たくさんの方にご参加いただきました。今号のとぴあすでは、今年度に開催した体験講座のレポートをお届けします！

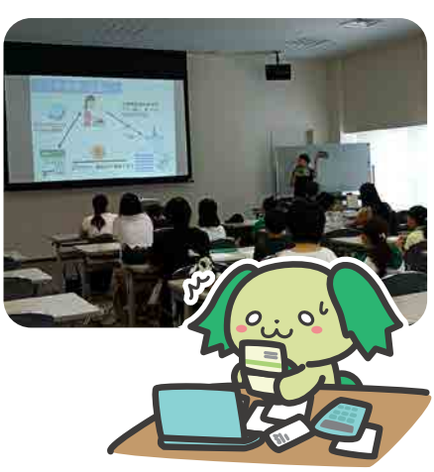
7月19日（土）開催
パステル画を描いてみよう

団体の活動を知ってもらうため、登録団体の「だがしや楽校パステル倶楽部」の皆さんを講師にお招きして開催した講座です。当日は4歳のお子さんから70歳代の方まで幅広い年齢層の方が参加してくれました。3色のパステルとステンシル、綿棒、練り消し、消しゴムを使いながら、色に濃淡を付けて自分だけのパステル画に仕上げていきます。なかなか気にいる色を出すのに皆さん苦労していましたが、次第にイルカや風景が現れてくると皆さん歓声をあげて喜んでいました。

7月26日（土）開催
かがくのへや

山形大学在籍中のアルバイトスタッフを講師に、親子向け科学講座を開催しました。講座の前半は「種を作って飛ばそう」という実験です。子どもたちは 3D プリンターでできた種につける羽のデザインを考え、試行錯誤して作った種を種飛ばしゲームでを飛ばしました。くるくると回りながら落下するものから、ふわふわと舞うもの、さらには紙飛行機のようなものまで様々な種が出揃い、会場は大盛り上がり！作業とゲームを通して、滞空時間を伸ばすため広範囲に分散し繁殖する種の仕組みを学びました。ゲームの後は実際の種と模型が飛ぶ様子の観察と、講師2人が大学で学んでいる植物や岩石の知識に触れてもらいました。新しいスタッフによる初めての試みでしたが、参加者の笑顔がたくさん見られた講座でした。

7月30日（水）開催
親子マネープランゲーム 旅行に GO!



山形財務事務所理財課の職員3名を講師にお招きして、お金に関する親子向け夏休み企画を開催しました。おこづかい（お金）がどのようにして手に入り、社会の中で使われていくのかを親子で学んだあと、「親子マネープランゲーム旅行に GO!」で仮想の通貨を使い旅行プランを立てます。自分たちで思い思いのプランを練っていきますが、途中で今回の予算が提示されると、お金が足りない！という子どもがほとんど！予算に合わせてプランを立て直し、最後にそれぞれの旅行プランの発表です。子どもたちは自分たちで立てた旅行プランを変更した理由や何を変更したのかなど楽しそうに発表していました。参加してくれた子どもたちはきっと立派な「お金マイスター」になることでしょう！

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！

今後も楽しみながら学べるイベントを開催予定です、ぜひお気軽にご参加ください！

開催レポートはこちら

イベント・講座情報

んーぽ新聞

センターの講座や、センターに登録している市民活動団体の活動など、市民活動・NPO・ボランティア情報をお届けします！

最新情報はセンターウェブサイトをチェック!!

センターからのお知らせ

ＮＰＯのための会計相談室

ＮＰＯ法人や団体の運営において税務や会計業務でお困りの事はないでしょうか。専門家である税理士の先生が無料で個別に相談対応します。１団体あたりの相談時間は３０分です。詳細は申込時にご確認ください。

■日時　２０２５年９月４日（木）　１５：００～１７：００
　　９月６日（土）　１０：００～１２：００
■場所　山形市市民活動支援センター　会議室Ｂ
　（霞城セントラル２２階）
■講師　税理士　小関衛治氏
■対象　ＮＰＯ法人や公益的な市民活動団体に所属している方

第４７回哲学カフェ「退屈」の対処法

哲学カフェは、毎月一回、決められたひとつのテーマに沿って、悩みや日頃思っていることなどを自由に話し合う場所です。大抵の場合ネガティブな意味合いで使われることが多い「退屈」。けれども退屈というものは、そんなに悪いものなのでしょうか。
あなたならではの退屈の対処法を聞かせてください。

■日時　２０２５年９月１０日（水）１４：００～１６：００
■場所　山形市市民活動支援センター　ふらっと
　（霞城セントラル２２階）
■定員　最大１５名　要事前申込

センター主催の講座・イベント情報の詳細はこちらからご覧いただけます

登録団体からのお知らせ

業務改善ＤＸ講座 オープンソース ノーコード・ローコードツール「プリザンター®」セミナー

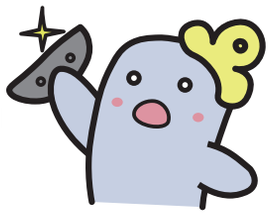
「マネジメント快適化」で仕事をクリエイティブに、無料ではじめるＤＸ、国産オープンソースのローコード開発「プリザンター®」を学びませんか？プリザンター®とは、プログラミングの知識がなくても、Web画面上の操作だけで業務アプリを簡単に作成できるオープンソースのローコード開発プラットフォームです。

■日時　２０２５年８月２６日（火）　１８：００～１９：３０
■場所　山形市市民活動支援センター　会議室Ｂ
　（山形市城南町１－１－１霞城セントラル２３階）
■参加費　無料

●連絡先／ＯＳＳのノーコード・ローコード開発ツール
　Ｐｌｅａｓａｎｔｅｒ®ユーザーコミュニティやまがた
✉koseki@jinden.co.jp

登録団体からのお知らせ

東北芸術工科大学コラボ企画 石包丁を作って稲刈りをしよう



東北芸術工科大学コラボ企画。１回目は石を研いで石包丁を作ります。２回目で、自分の石包丁を使って赤米の穂を刈り取る体験をします。

■日時　１回目　９月６日（土）　１０：００～１２：００
　　２回目　９月２１日（日）１０：００～１２：００
■場所　天童市西沼田遺跡公園
　（山形県天童市大字矢野目３２９５）
■参加費　無料
■定員　両方の講座に参加できる方１５組
　※先着順、定員に達し次第締め切り

●連絡先／天童市西沼田遺跡公園
　（ＮＰＯ法人　西沼田サポーターズ・ネットワーク）
℡０２３－６５４－７３６０

外国人・支援者対象 ２０２５年度　通訳養成講座 医療編その２

在住外国人支援に必要な医療の知識を身につけるための講座です。
通訳として活動したい方、支援者、関心がある方等お気軽にご参加ください。

■日時　２０２５年９月２７日（土）
　　１３：３０～１５：００
■テーマ　「健康診断で要精検と言われたら」
■講師　武田　弘明氏
　（やまがた健康推進機構山形検診センター　所長）
■資料代　５００円（会員は無料）
■場所　山形県男女共同参画センター　チェリア学習室
　（山形市緑町１－２－３６　遊学館２階）

●連絡先／認定ＮＰＯ法人ＩＶＹ（担当：西上）
✉dzb23053@nifty.com

まちなか保健室

専門職である看護師や保健師に、ちょっと気になる健康や介護のことを気軽に相談してみませんか？看護師や保健師がじっくりお聞きします。
毎週火曜日に「まちなか保健室七日町」、金曜日に「まちなか保健室八日町“さら”」の２か所で健康教室や健康相談を実施しております。

（１）まちなか保健室七日町：Pont　tree　cafe 内
　（山形市七日町１－１－１子育てランドあ～べ）隣
　毎週火曜日　１０：３０～１４：３０
　（イベントは１0:３０～１１：３０）
　相談無料、飲み物・駐車場代有料
（２）まちなか保健室八日町“さら”コミュニティ　Sala　１階
　（山形市八日町１－３－４７）
　毎週金曜日　１０：００～１２：００
　（イベントは１０：１５～１１：１５）
　相談無料、運営協力金１００円より、無料駐車場５台有り。

●連絡先／暮らしの保健室やまがた
　（保健・医療・福祉の専門職ボランティア）
℡０９０－８９２２－７０８０
✉kuraho.ygt@gmail.com

とぴあす 連載コーナー

－市民活動－
Q&A

Q．NPO法人を設立する場合、活動実績は必要ですか？

A. 認証要件ではありませんが、法人化の前に任意団体で活動することをお勧めしています。

活動実績の有無は認証の要件に含まれていないため、活動開始直後に NPO 法人を設立することが可能です。しかし、NPO 法人の認証には 3 名以上の理事と 1 名以上の監事、10 名以上の社員（議決権を持つ会員）という人数の要件があることに加えて、設立後には年度ごとの報告の義務が発生します。そのため、思い描いていた活動内容や予算、人員のバランスがうまく取れず、法人化してかえって大変になってしまった、というケースも見られます。社会課題の解決に向け、法人制度を有効に活用して継続的に運営するためにも、事前に任意団体として活動することで基盤を整えることをお勧めします。

市民活動 ひとくちコラム

山形県母乳育児を応援する会
庄司憲子さん

当会は「ひとりでも多くのお母さんと赤ちゃんに母乳で育てられる幸せを」を目標に活動する会です。主に医師や助産師、看護師などの医療関係者へ向けた研修や、お母さんと赤ちゃんを含む地域への支援を目的として活動しています。

本来、お母さんが赤ちゃんに母乳をあげることは自然な営みであり、何も特別なことではありません。しかし、育児やそれをとりまく環境がそう簡単なことばかりではないことも現実です。お母さんが赤ちゃんに母乳をあげられるのは、ほんのわずかな期間です。私たちはそれが少しでも楽しく、幸せな時間となるよう、そして少しでも長く母乳をあげられるよう、実際にお母さんと赤ちゃんをみて、相談に耳を傾け支援しています。

これからもすべてのお母さんと赤ちゃん、そしてその周りのご家族にやさしく寄り添えるよう、支援者みんなで一緒に活動していきます。当会が企画運営する各研修会、イベントにご興味がある方はぜひご参加ください。

●連絡先／山形県母乳育児を応援する会
TEL ０２３－６８５－２６５０

センター職員のいちおし！

スタッフが気になることやおすすめしたいことなどをご紹介します

vol.83 炎上 CM でよみとくジェンダー論

著：瀬地山角　発行：光文社

近年炎上という言葉をよく聞きます。この書籍は企業の CM や自治体の PR 動画がジェンダーの問題により炎上した例を紹介し、何が問題だったのかを解説しています。

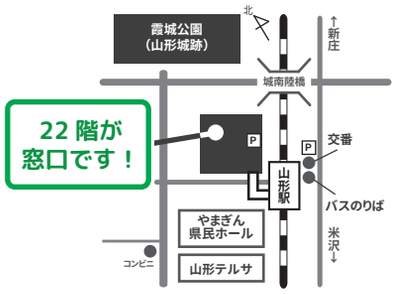
CM やポスターは多くの人の目に触れる為、企業が想定している訴求層以外の人がどう感じるかも考えなければいけません。日本ではグラビア写真などが掲載された男性誌が駅の売店で売られていますがこれは世界的には珍しい事だそうです。また、女性を応援したつもりが、「家事・育児は女性がするもの」といった価値観の押し付けと取られる CM も炎上しやすいと述べられています。炎上例として掲載されている CM は今ではほとんど見る事ができないそうですが、中には「そんなのあったなぁ」と懐かしい物もありました。自分は炎上 CM にどんな感想を抱くのか読んで確かめてはどうでしょうか。（吉田）

発行：山形市市民活動支援センター

〒990-8580　山形市城南町 1-1-1 霞城セントラル 22・23 階
電　話：023-647-2260　ＦＡＸ：023-647-2261　メール：center@yamagata-npo.jp

・開館時間 / 9 時半～ 21 時
・休館日 / 月曜日、祝日（月曜日が祝日のときは火曜日）、年末年始

★印刷と相談の方は１団体２名、２時間までの駐車券補助があります。
（霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください）



編集後記｜表紙のライチの画像はとても鮮やかなピンク色です。冷凍されていないライチはとても綺麗な色なのでウェブサイトでぜひカラー版も見てみてくださいね。（後藤）

山形市市民活動支援センターだより とぴあす
担当：後藤・川部・田中